

「教員の民間企業研修」に協力

戸田建設(株) (社長：今井雅則) はCSR活動の一環として、一般社団法人経済広報センターが実施している「2013年度 教員の民間企業研修」に協力し、東京都町田市にある小・中学校の教員10名を受け入れました。当研修は、小・中・高等学校などの教員に民間企業で研修を受けて学んだことを、授業や学級活動などを通して子どもたちに伝え、今後の学校運営に活かしてもらうことを目的としています。

当社での研修は8月5日(月)から8月7日(水)の3日間にわたって実施し、建築現場、土木現場、技術研究所などを見学することで、建設会社ならではのスケール感や最先端技術を体感していただきました。また、今回の研修では、特色あるプログラムとして「理想的な学校施設」をテーマとした意見交換会をワークショップ形式にて実施しました。実際に学校施設を使用している教員の方々のニーズと学校施設の設計に携わる担当者のシーズを融合させた貴重な意見交換ができました。

3日間の主な研修プログラムは以下の通りです。

- 1日目 建設業界及び会社概要説明(災害対策への取り組み、CSRへの取り組み、環境への取り組み)
建築現場見学(京橋トラストタワー新築工事)
- 2日目 松戸工作所(BDF: Bio Diesel Fuel<バイオディーゼル燃料>製造の説明)
筑波技術研究所(照明、音響、コンクリートなどの当社が開発している最先端技術の説明)
- 3日目 土木現場見学(朝霞浄水場高度浄水施設築造工事)
意見交換会(ワークショップ形式: テーマ「理想的な学校施設」)

参加した教員からは、「企業で働く人も我々教員も人と関わる仕事という点では同じであり、CSRの概念は教員の立場でも活用できることに気付けた。」「現場の方がどれほどの計画を練り、毎日数百人の方の指揮をとっておられるその大変さに驚きました。」「学校現場で建設会社の良さを子供たちに伝え、多くの子供が建設会社で働きたいと思うような教育を行っていきたいと思います。」といった感想が聞かれました。

戸田建設は今後もさまざまな機関と連携し、積極的にCSR活動を推進していきます。



写真1 現場見学の様子



写真2 意見交換会の様子